

- [M20](#)
- [M16](#)
- [M8 Greyhound](#)
- [M4A3 Crab](#)
- [M19](#)

M20

	Cost	Point	CP	速度	乗員	主砲	副武装
	12	14	6	44	2	-	.50cal M2HB

装甲厚(mm)	正面	側面	背面	上部
車体	16	10	10	10

【解説】

偵察装甲車。

驚異的な速度を誇る上、M2機関銃を装備しているお陰で対歩兵能力も十分にあり、さらにはおまけとしてM1A1バズーカが一丁格納されていたりと使い勝手が良い。ただし、当然の如く装甲は薄い。何かしら弾が当たった瞬間アウトと考えよう。初動のお供、または敵地後方への強襲用に。

M16

	Cost	Point	CP	速度	乗員	主砲	副武装
	14	17	9	30	3	4 x .50cal	-

装甲厚(mm)	正面	側面	背面	上部
車体	8	8	8	8
砲塔	8	8	8	8
主砲 : 4 x .50cal				
距離	10	30	70	90
貫通力 (mm)	28	24	11	8
装填時間 (秒)	13			

【解説】

通称ミートチョッパー。

その名の通り群がる歩兵を一瞬でミンチにできる。

元がハーフトラックだけにあまり前にも出れず、かといって射程外に出るわけにも行かずと微妙に使いづらい。

M8 Greyhound

	Cost	Point	CP	速度	乗員	主砲	副武装
	14	17	9	42	3	37mm M6	.50cal M2HB .30cal M1919

装甲厚(mm)	正面	側面	背面	上部
車体	16	10	10	10
主砲 : 37mm M6				
距離	10	30	70	110
貫通力 (mm)	68	64	45	31
装填時間 (秒)	3			

【解説】

偵察装甲車。

早い話がM20をより重武装にした物である。

にもかかわらず速度は依然として速いので使い勝手が良い。ただし、バズーカは撤去された。

敵と正面から交戦するよりも、強襲や奇襲といった使い方が好まれる。

敵自走砲などを狩りに行く際はM20よりこちらの方が使いやすいと思われる。

M4A3 Crab

	Cost	Point	CP	速度	乗員	主砲	副武装
	13	14	6	18	2(6)	-	.30cal M1919

装甲厚(mm)	正面	側面	背面	上部
車体	51	38	38	22

【解説】

地雷除去戦車。

フィールドに確実に地雷原がある場合以外は買う意味が無い。

また装甲化されているとはいえ、その装甲は決して厚い物ではないので

周辺地域のクリアリングが必須である。

Cargoでは何度もコイツを見る事になる。

M19

	Cost	Point	CP	速度	乗員	主砲	副武装
	18	22	12	27	4(8)	40mm M19	-

装甲厚(mm)	正面	側面	背面	上部
車体	25	25	10	22

主砲 : 40mm M19				
距離	10	30	70	110
貫通力 (mm)	60	58	47	23
装填時間 (秒)	4			

【解説】

アメリカの強みの一つ。
40mm連装機関砲を搭載。
10発連射可能。
その初速の高さと連射力で序盤の装甲車を血祭りにあげる。
4号戦車までなら側面を狙うことにより撃破できる。
この車両には建物が障害物にならない。

名前:	<input type="text"/>
コメント:	<input type="text"/>

投稿